

Climate研究室

生命環境系 持続環境学専攻
教授

植田 宏昭

連絡先: 029-853-4756
E-mail: ueda.hiroaki.gm@u.tsukuba.ac.jp



「グローバルモンスーンの過去・現在・未来」を調べています。

- (1) 地球はいかなる気候変動を経験し(古気候)
- (2) 現在どのような状況に置かれているのか(気候形成)
- (3) そしてどこへ向かうのか(将来予測)

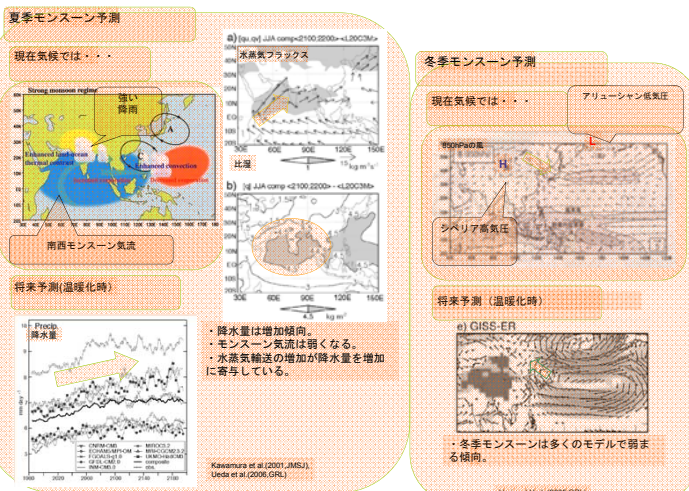
様々な時空間スケールでの地球気候システム(地球史)の解明を目指します。

*異常気象・・・ 衛星データの解析および、数値モデルによる実験検証などの手法を用いて気候力学の観点から研究を進めています。

*温暖化・・・ 数値実験結果の解析はもちろんのこと、長期の気候変動の視点(古気候研究)から、地球がCO₂、太陽放射、テクトニクス、エアロゾルなどの変化に対し、システムとしてどのように応答してきたのかを調べ、より俯瞰的に将来の地球の描像を明らかにしていくことを遠くのゴールに据えています。

研究のベースとなっているのは筑波大学の伝統である「地理学」と自然科学です。様々な学問分野の融合が叫ばれる昨今では「学際分野」とも言われ、新たな発展が期待されています。

将来予測 (温暖化研究)

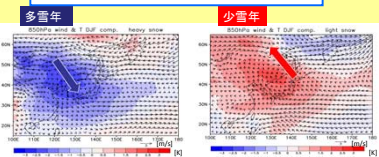


気候形成

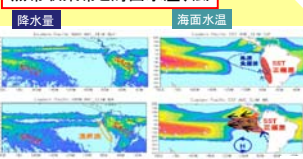
★新しい視点から

現在どのような状況に置かれているのか?

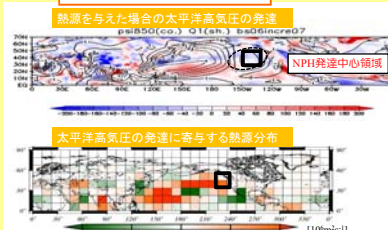
冬季東アジアモンスーンと降雪の関係



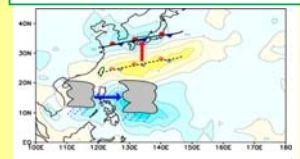
熱帯収束帯と海面水温、風



太平洋高気圧の発生機構

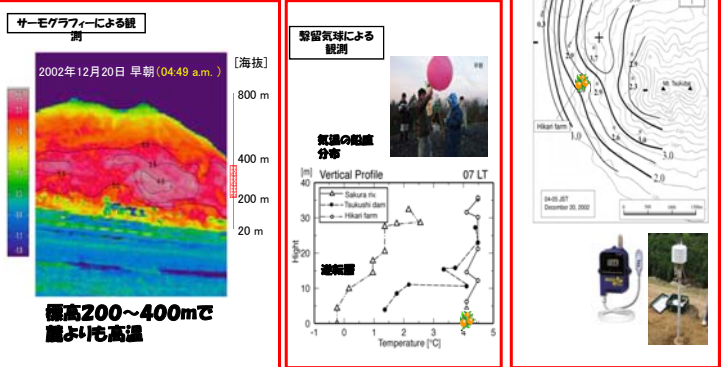


対流活動の活発化と梅雨前線の北上



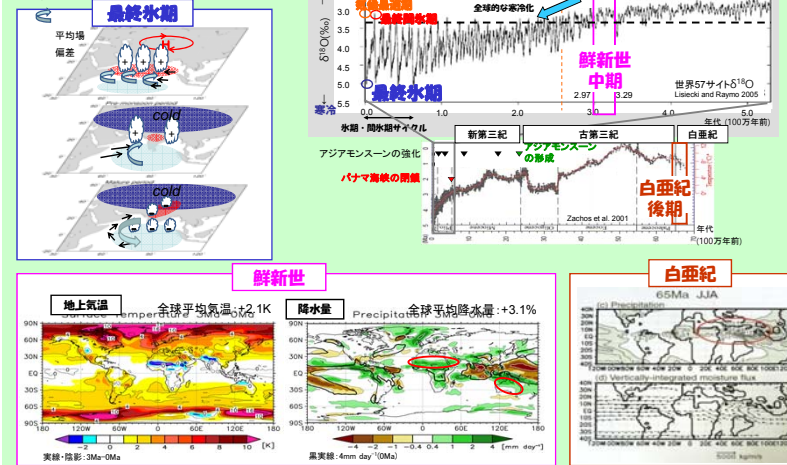
In situ Observation

筑波山斜面温暖帯



古気候

～過去は未来を読み解くカギ～



巡検・合宿

Climateゼミでは、春と夏に学外で、自然を肌で感じよう！をモットーに巡検・ゼミ合宿を行っています。



出身大学

- ・筑波大学 ・東京学芸大学 ・東京理科大学 ・首都大学東京
- ・茨城大学 ・弘前大学 ・長崎大学 など

進路

- 進学先
- ・筑波大学大学院 ・東京大学大学院 ・イェール大学

就職先

- ・東京大学
- ・電力中央研究所
- ・国立環境研究所(事務職)
- ・産業技術総合研究所(事務職)
- ・気象庁
- ・気象研究所
- ・気象関連会社(WNI、日本気象協会、ウェザーマップなど)
- ・交通・輸送関連会社 (JR、日本郵船など)
- ・教員
- ・銀行
- ・総合商社
- ・広告代理店
- ・出版関連会社
- ・エネルギー関連会社(石油、ガス)
- ・電気通信事業者
- ・環境コンサルタント企業
- ・建築設計企業
- ・情報システム設計企業
- ・報道関係会社(TBSなど)
- ・食品製造会社 など